

大会関連行事 大会第1日 (7月6日 (金))

開始	終了	ワーキンググループ	教室
15:00		ワーキンググループ	会場設営可能
		石造文化財の保存修復ワーキンググループ	S125
		東アジア文化遺産保存学会 日本支部	S125
16:00	18:00	トレハロース含浸処理法実践研究会	S124
		纏向遺跡ワーキンググループ	S123

口頭発表 第1日 大会第2日 (7月7日(土))

開始	終了	頁	A会場[記念館]
9:00			会場受付開始
10:00	10:18		開会挨拶、連絡、移動
探査	10:18	10:36	A-01 地中レーダによる元寇防塁の探査 ○水永 秀樹 ¹ 田中 俊昭 ¹ 清元 陽介 ² (1九州大学大学院工学研究院 2九州大学大学院工学府)
	10:36	10:54	A-02 ミューオンラジオグラフィーによる斑鳩町春日古墳の調査 ○石黒 勝己 ¹ 西藤 清秀 ¹ 平田 政彦 ³ 中村 光廣 ² (1奈良県立橿原考古学研究所 2名古屋大学未来材料システム研究所 3斑鳩町教育委員会)
保存科学	10:54	11:12	A-03 エジプト・サッカーラ地域、イドゥートのマスタバ地下埋葬室における岩盤強化および壁面の補強 ○西浦 忠輝 ¹ 西形 達明 ¹ 伊藤 淳志 ¹ 鶴田 浩章 ¹ 中村 吉伸 ² 沢田 正昭 ³ Akalish A ⁴ Shoeib A ⁵ (1関西大学 2大阪工業大学 3東北芸術工科大学 4エジプト国立研究センター 5カイロ大学)
	11:12	11:30	A-04 出土鉄製遺物の塩化物イオンの集積に対して埋蔵環境が及ぼす影響 ○尾池 彩子 ¹ 脇谷 草一郎 ² 柳田 明進 ² 高妻 洋成 ² (1京都大学 2奈良文化財研究所)
	11:30	13:00	休憩、企業セミナー(1時間)、評議委員会(12:00~13:00)
	13:00	14:00	ポスター会場(N101・202・301・302)にてポスター解説
保存科学	14:00	14:18	A-05 大分市高瀬石仏の保存環境調査~その3 現地調査と2次元数値解析 ○平沼 柊哉 ¹ 安福 勝 ¹ 脇谷 草一郎 ² 小椋 大輔 ³ 桐山 京子 ³ 高取 伸光 ³ 奥田 吏司 ⁴ (1近畿大学 2奈良文化財研究所 3京都大学 4名古屋市立大学)
	14:18	14:36	A-06 アンコール遺跡バイヨン寺院浮き彫りの保存材料に関する研究(6) -保存処理石材における微生物叢の推移 ○河崎 衣美 ¹ 松井 敏也 ² 原 光二郎 ³ 澤田 正昭 ⁴ 井上 才八 ⁵ (1奈良県立橿原考古学研究所 2筑波大学 3秋田県立大学 4東北芸術工科大学 5アイ・エヌ・テクニカルラボ)
	14:36	14:54	A-07 プレア・ヴィヘア寺院第三ゴープラにおける地盤調査と3次元計測による変状分析 ○桑島 流音 ¹ 小山 倫史 ¹ 橋本 涼太 ² 岩崎 好規 ³ 福田 光治 ^{3,4} 石塚 光雅 ⁵ (1関西大学 2広島大学 3地域地盤環境研究所 4大成ジオテック 5早稲田大学)
	14:54	15:12	A-08 智恩寺紙本金地著色天橋立図屏風の非破壊界面調査 ○金 旻貞 ¹ 高妻 洋成 ¹ 宇都宮 正紀 ² 田畔 徳一 ² 大野 恭子 ² (1奈良文化財研究所 2株式会社修美)
	15:12	15:30	A-09 露出展示遺構の劣化に及ぼす硫酸カルシウムの影響 — 新池埴輪製作遺跡18号埴輪窯における保護棟内の温熱環境と硫酸カルシウムの挙動 — ○藤井 佐由里 ¹ 桐山 京子 ¹ 脇谷 草一郎 ² 肥塚 隆保 ² 高妻 洋成 ² (1京都大学 2奈良文化財研究所)
	15:30	15:40	休憩
	15:40	17:10	A会場(記念館)にて特別セッション
	17:10		徒歩で懇親会会場へ(懇親会参加の方)
	18:00	20:00	懇親会(北京料理 百楽)

口頭発表 第1日 大会第2日 (7月7日(土))

開始	終了	頁	
9:00			B会場[S235] 会場受付開始
10:00	10:18		A会場にて開会挨拶、連絡、移動
産地	10:18	10:36	B-01 超微量硫黄同位体分析法の開発と考古学資料分析への応用 ○南 武志 ¹ 高橋 和也 ² (1 近畿大学 2 理化学研究所)
	10:36	10:54	B-02 会昌開元の鉛同位体比分析 ○齋藤 努 ¹ 高橋 照彦 ² (1 国立歴史民俗博物館 2 大阪大学)
	10:54	11:12	B-03 XRF法による中国地域の安山岩製石器の元素接合法による非破壊分析産地同定法について ○藁科 哲男 ¹ 田村 朋美 ² 朴 洪國 ³ 金 奎虎 ⁴ (1 遺物材料研究所 2 奈良文化財研究所 3 威徳大学校 4 公州大学校)
古環境	11:12	11:30	B-04 岡山県笠岡湾沖産大型マガキ属のAMS-14C年代と酸素・炭素安定同位体比 ○富岡 直人 ¹ 岩川 桂大 ¹ 江川 達也 ¹ (1 岡山理科大学 生物地球学部)
	11:30	13:00	休憩、企業セミナー(1時間)、評議委員会(12:00~13:00)
	13:00	14:00	ポスター会場(N101・202・301・302)にてポスター解説
文化財科学一般	14:00	14:18	B-05 クメール遺跡に使用されている砂岩材の地域変化 ○内田 悦生 ¹ 杜 睿 ¹ 中村 勇太 ¹ (1 早稲田大学)
	14:18	14:36	B-06 「鶺鴒を抱く女」が抱く鳥は何か? コラーゲン分析からの検討 ○江田 真毅 ¹ 泉 洋江 ¹ 川上 和人 ² 沖田 絵麻 ³ (1 北海道大学 2 森林総合研究所 3 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)
	14:36	14:54	B-07 1940年代の米軍空中写真の3次元化による古墳・古墳群 ○西藤 清秀 ¹ 久保 学 ² (1 奈良県立橿原考古学研究所 2 アジア航測株式会社)
	14:54	15:12	B-08 韓国安城奉業寺址五重石塔の非破壊健全性評価の研究 ○荒木 徳人 ¹ 金 聖翰 ¹ 朴 竣亨 ¹ 李 讚熙 ¹ (1 公州大学校文化財保存科学科)
	15:12	15:30	B-09 台湾の新石器時代~近代の土製深鍋の使用痕からみた伝統的炊飯方法 ○小林 正史 ¹ 久保田 慎二 ² 陳 維鈞 ³ (1 北陸学院大学 2 金沢大学 3 台湾中央研究院歴史言語研究所)
15:30	15:40		休憩・移動
	15:40	17:10	A会場(記念館)にて特別セッション
	17:10		徒歩で懇親会会場へ(懇親会参加の方)
	18:00	20:00	懇親会(北京料理 百楽)

口頭発表 第1日 大会第2日 (7月7日 (土))

開始	終了	頁	C会場[S128]
9:00			会場受付開始
10:00	10:18		A会場にて開会挨拶、連絡、移動
年代測定	10:18	10:36	C-01 奈良時代に書写・印刷された古写経切の14C年代測定 ○小田 寛貴 ¹ 池田 和臣 ² 安 裕明 ³ 坂本 昭二 ⁴ (1 名古屋大学 2 中央大学 3 多賀高等学校 4 龍谷大学)
	10:36	10:54	C-02 利根川開発史と14C調査による古民家建築年代—旧茂木家住宅、設楽家住宅 ○中尾 七重 ¹ 坂本 稔 ^{2,3} 門叶 冬樹 ¹ (1 山形大学 2 国立歴史民俗博物館 3 国立大学法人総合研究大学院大学)
	10:54	11:12	C-03 日韓考古木材の年代決定に向けた年輪酸素同位体データベースの構築 ○佐野 雅規 ¹ Seo Jeong-Wook ² 箱崎 真隆 ³ 對馬 あかね ⁴ 李 貞 ⁴ 木村 勝彦 ⁵ 安江 恒 ⁶ 中塚 武 ⁴ (1 早稲田大学 2 忠北大学 3 国立歴史民俗博物館 4 総合地球環境学研究所 5 福島大学 6 信州大学)
	11:12	11:30	C-04 南さつま市の中岳山麓窯跡群における熱ルミネッセンス年代測定 ○下岡 順直 ¹ 中村 直子 ² 島山 唯達 ³ (1 立正大学 2 鹿児島大学 3 岡山理科大学)
	11:30	13:00	
13:00	14:00		ポスター会場 (N101・202・301・302) にてポスター解説
材質・技法	14:00	14:18	C-05 古文書の起源の追跡にむけた前近代の和紙の構成物分析：研究の現状と課題、方法の展開 ○渋谷 綾子 ¹ 高島 晶彦 ¹ 天野 真志 ¹ 山田 太造 ² 小島 道裕 ¹ 尾上 陽介 ² (1 国立歴史民俗博物館 2 東京大学史料編纂所)
	14:18	14:36	C-06 埋蔵備前陶片の自然科学的調査 ○武内 修治 ¹ 林 靖昌 ¹ 高長 茂幸 ¹ (1 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団)
	14:36	14:54	C-07 可搬型分析装置の複合利用による葛飾北斎肉筆画の非破壊オンサイト分析 ○赤城 沙紀 ¹ 平山 愛里 ¹ 阿部 善也 ¹ 中井 泉 ¹ 下山 進 ² (1 東京理科大学・理学部 2 吉備国際大学)
	14:54	15:12	C-08 正倉院宝物の絵紙軸に施された暈縹彩色の色料分析 ○鶴 真美 ¹ 中村 力也 ¹ (1 宮内庁正倉院事務所)
	15:12	15:30	C-09 世界遺産三重津海軍所ドライドック遺構の渠壁構造と施工時の安定性 ○正垣 孝晴 ¹ 奥田 大史 ¹ 中野 義仁 ² 鈴木 直文 ² (1 防衛大学校 2(株)興和)
15:30	15:40		休憩・移動
15:40	17:10		A会場 (記念館) にて特別セッション
17:10			徒歩で懇親会会場へ (懇親会参加の方)
18:00	20:00		懇親会 (北京料理 百楽)

ポスター発表・関連行事 大会第2日 (7月7日 (土))

開始	終了	ポスター	企業セミナー	機器展示	
9:30		ポスター展示作業		(順不同)	
10:00	10:18			富士シリシア化学株式会社	
10:18	10:36			エクスロン・インターナショナル株式会社	
10:36	10:54			富士フィルム株式会社 有限会社原製作所	
10:54	11:12			株式会社パレオ・ラボ	
11:12	11:30			オリンパス株式会社	
11:30	13:00			企業セミナー (1時間)	
13:00	14:00		ポスター解説		
14:00	14:18				
14:18	14:36				
14:36	14:54				
14:54	15:12				
15:12	15:30				
15:30	15:40				
15:40	17:10				
17:10	18:00				
18:00	20:00				

口頭発表 第2日 大会第3日 (7月8日(日))

	開始	終了	頁	A会場[記念館]
文化財防災	9:30	9:48	A-10	熊本城柳石垣地震前変状評価と秘伝書の役割 ○福田 光治 ¹ (1 大成ジオテック)
	9:48	10:06	A-11	遠心模型実験による古墳の地震時破壊メカニズムに関する研究 ○澤田 茉伊 ¹ トウムルフヤグ エンフトウブシン ¹ 三村 衛 ¹ (1 京都大学)
	10:06	10:24	A-12	熊本地震前後の熊本城の城郭石垣の変状分析—宇土櫓を例として ○小山 倫史 ¹ 桑島 流音 ¹ 神谷 圭祐 ² 菊本 統 ² 橋本 涼太 ³ (1 関西大学 2 横浜国立大学 3 広島大学)
	10:24	10:30		休憩、移動
	10:30	11:30		講堂にて日本文化財科学会 2018 年度 総会
	11:30	13:00		休憩、企業セミナー (1時間)、各種会合 (12:00~13:00)
	13:00	14:00		ポスター会場 (N101・202・301・302) にてポスター解説
保存科学	14:00	14:18	A-13	蓮ヶ池横穴群の環境調査について ○オドーフ アンガラグスレン ¹ 柳田 明進 ² 脇谷 草一郎 ² 高妻 洋成 ² (1 京都大学 2 奈良文化財研究所)
	14:18	14:36	A-14	海底遺跡における埋め戻し法の差異が鉄製遺物の腐食に及ぼす影響 ○柳田 明進 ¹ 池田 榮史 ² 松田 和貴 ¹ 脇谷 草一郎 ¹ 高妻 洋成 ¹ (1 奈良文化財研究所 2 琉球大学)
	14:36	14:54	A-15	石造文化財の凍結劣化対策のための樹脂処理に関する実験と解析 ○石崎 武志 ¹ 石澤 夏帆 ² 米村 祥央 ¹ (1 東北芸術工科大学 2 諸橋近代美術館)
	14:54	15:12	A-16	INAX ライブミュージアム「窯のある資料館」における保存環境と塩類析出に関する調査(2) ○佐々木 淑美 ¹ 犬塚 将英 ² (1 東北芸術工科大学 2 東京文化財研究所)
	15:12	15:20		休憩
保存科学	15:20	15:38	A-17	奈良三彩・緑釉陶器の胎土中に含まれる鉄の化学状態の分析 ○降幡 順子 ¹ 石田 由紀子 ² 岩戸 晶子 ² 神野 恵 ² 伊奈 稔哲 ³ (1 京都国立博物館 2 奈良文化財研究所 3 高輝度光科学研究センター)
	15:38	15:56	A-18	R0-R0 船による文化財輸送における乗下船時の振動環境 ○和田 浩 ¹ (1 東京国立博物館)
	15:56	16:14	A-19	法隆寺金堂焼損部収蔵庫における壁画の保存・公開に関する研究 —生物劣化のリスク評価を用いた数値解析による環境調整方法の検討— ○小椋 大輔 ¹ 藤原 良輔 ¹ 佐野 千絵 ² 木川 りか ³ 和田 浩 ⁴ 吉田 直人 ² 銚井 修一 ¹ (1 京都大学大学院 2 東京文化財研究所 3 九州国立博物館 4 東京国立博物館)
	16:14	16:32	A-20	出土木製遺物の一時保管環境における酸素供給の抑制による水質および遺物への影響 ○松田 和貴 ¹ 脇谷 草一郎 ¹ 高妻 洋成 ¹ (1 奈良文化財研究所)
	16:32	16:40		休憩
	16:40	16:45		閉会挨拶

口頭発表 第2日 大会第3日 (7月8日 (日))

	開始	終了	頁	B会場[S235]
古環境	9:30	9:48	B-14	北海道伊達市カムイタプコブ下遺跡からみえてきた17世紀のアイヌ民族の暮らし ○永谷 幸人 ¹ 青野 友哉 ² 渋谷 綾子 ³ 三谷 智広 ⁴ 菅野 修広 ⁵ 松田 宏介 ⁶ 富塚 龍 ² 添田 雄二 ⁷ (1北海道教育庁 2伊達市噴火湾文化研究所 3国立歴史民俗博物館 4洞爺湖町教育委員会 5登別市教育委員会 6室蘭市教育委員会 7北海道博物館)
	9:48	10:06	B-15	大谷コレクション中央アジア古文書用紙に見いだされたコットン繊維 ○江南 和幸 ¹ 慶 昭蓉 ¹ 岡田 至弘 ¹ (1龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)
文化財科学一般	10:06	10:24	B-16	アンコールにおける遺産構造物基礎の特徴と保存 ○岩崎 好規 ¹ 福田 光治 ² 中川 武 ³ (1地域地盤環境研究所 2大成ジオテク 3早稲田大学)
	10:24	10:30		休憩、移動
	10:30	11:30		講堂にて日本文化財科学会 2018 年度 総会
	11:30	13:00		休憩、企業セミナー (1時間)、各種会合 (12:00~13:00)
	13:00	14:00		ポスター会場 (N101・202・301・302) にてポスター解説
文化財科学一般	14:00	14:18	B-17	韓国紙類文化財の分類と特性の研究 ○程 仙花 ¹ 高 仁嬭 ¹ 孫 天 ¹ 張 敬周 ¹ (1 國立文化財研究所 (文化財廳))
	14:18	14:36	B-18	酸素同位体比による長江下流域、田螺山遺跡への象牙製品の持ち込みの検証 ○板橋 悠 ¹ 覚張 隆史 ² 菊地 大樹 ³ 丸山 真史 ⁴ 孫 国平 ⁵ 中村 慎一 ² 米田 穰 ¹ (1 東京大学 総合研究博物館 2 金沢大学 3 中国社会科学院考古研究所 4 東海大学 5 浙江省文物考古研究所)
	14:36	14:54	B-19	長野県松本市弥生時代遺跡の土器付着物にみられる C4 植物の影響 ○國木田 大 ¹ 百瀬 長秀 ² 米田 穰 ¹ 設楽 博己 ¹ (1 東京大学 2 松本市教育委員会)
	14:54	15:12	B-20	対馬出土ガラス玉類の考古科学的検討 ○田村 朋美 ¹ 大賀 克彦 ² 谷澤 亜里 ³ (1 奈良文化財研究所 2 奈良女子大学 3 九州大学)
	15:12	15:20		休憩
文化財科学一般	15:20	15:38	B-21	スマートレプリカの提案ーデジタル世代の二次資料ー ○輪田 慧 ¹ 加藤 和歳 ² 小林 啓 ² 甲斐 孝司 ³ 岩橋 由季 ³ 村上 浩明 ⁴ 森下 靖仕 ³ 今津 節生 ⁵ (1 合同会社 2bit 2 九州歴史資料館 3 古賀市 4 株式会社 とっぺん 5 奈良大学)
	15:38	15:56	B-22	航空レーザ測量システムを用いた岩櫃城跡周辺地形の計測手法の検討 ○吉川 由里子 ^{1,2} 吉田 智哉 ² 押野 博仁 ¹ (1 アジア航測株式会社 2 東吾妻町教育委員会)
	15:56	16:14	B-23	古墳石材による圧入技術の研究 ○池田 朋生 ¹ 前田 康行 ¹ 朽津 信明 ² (1 熊本県教育庁文化課 2 東京文化財研究所)
	16:14	16:32	B-24	中国田螺山遺跡における魚類利用 ○丸山 真史 ¹ 菊地 大樹 ² 孫 国平 ³ (1 東海大学 2 中国社会科学院考古研究所 3 浙江省文物考古研究所)
	16:32	16:40		休憩・移動
	16:40	16:45		閉会挨拶

口頭発表 第2日 大会第3日 (7月8日 (日))

	開始	終了	頁	C会場[S128]
年代測定	9:30	9:48	C-10	縄文人はサケを食べていたのか!? —土器残存脂質分析から見た北海道内陸部のフードスケイプ— ○宮田 佳樹 ¹ 鈴木 信 ² 宮内 信雄 ³ 堀内 晶子 ⁴ 吉田 邦夫 ³ (1 金沢大学先端科学・イノベーション推進機構 2 北海道埋蔵文化財センター 3 東京大学総合研究博物館 4 国際基督教大学)
	9:48	10:06	C-11	南さつま市中岳山麓窯跡群の考古地磁気学的研究 ○畠山 唯達 ¹ 北原 優 ² 望月 伸竜 ³ 下岡 順直 ⁴ 中村 直子 ⁵ (1 岡山理科大学 2 九州大学 3 熊本大学 4 立正大学 5 鹿児島大学)
	10:06	10:24	C-12	遺跡発掘調査報告書放射性炭素年代測定データベースについて ○工藤 雄一郎 ¹ 坂本 稔 ¹ 箱崎 真隆 ¹ (1 国立歴史民俗博物館)
	10:24	10:30		休憩・移動
	10:30	11:30		講堂にて日本文化財科学会 2018 年度 総会
	11:30	13:00		休憩・企業セミナー (1時間)、各種会合 (12:00~13:00)
	13:00	14:00		ポスター会場 (N101・202・301・302) にてポスター解説
年代測定	14:00	14:18	C-13	モルタルを用いた遺構・遺物の 14C 年代測定の検討 ○中村 俊夫 ¹ 山田 哲也 ² 佐々木 淑美 ³ (1 名古屋大学 2 元興寺文化財研究所 3 東北芸術工科大学)
	14:18	14:36	C-14	松帆銅鐸の埋納年代について ○定松 佳重 ¹ 和田 晴吾 ² 難波 洋三 ² 森岡 秀人 ² 福永 伸哉 ² 吉田 広 ² (1 兵庫県南あわじ市教育委員会 2 松帆銅鐸調査研究委員会)
材質・技法	14:36	14:54	C-15	岐阜県船来山古墳群出土ガラス小玉の組成分析 ○村串 まどか ¹ 加藤 千里 ² 恩田 知美 ³ 中井 泉 ¹ (1 東京理科大学理学部 2 筑波大学大学院人文社会科学研究科 3 本巣市教育委員会)
	14:54	15:12	C-16	非破壊的手法を用いた染織文化財の構造及び素材に関する研究 ○奥山 誠義 ¹ 河崎 衣美 ¹ 絹島 歩 ¹ 北井 利幸 ² 吉村 和昭 ² (1 奈良県立橿原考古学研究所 2 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)
	15:12	15:20		休憩
材質・技法	15:20	15:38	C-17	韓国新石器時代草創期土器の製作特性 —濟州高山里土器を中心に— ○張 誠允 ¹ (1 韓国国立文化財研究所)
	15:38	15:56	C-18	有田町中樽一丁目遺跡から出土した磁器原料の化学分析 ○新免 歳靖 ¹ 村上 伸之 ² 水本 和美 ³ 二宮 修治 ¹ (1 東京学芸大学 2 有田町教育委員会 3 東京芸術大学)
	15:56	16:14	C-19	放射光 X線 CT と中性子透過ブラッグエッジ法を用いた日本刀の非破壊分析 ○田中 眞奈子 ¹ 水谷 予志生 ² 星野 真人 ³ 上杉 健太郎 ³ 八木 直人 ³ 堀 元紀 ⁴ 鬼柳 善明 ⁴ (1 昭和女子大学 2 岐阜県工業技術研究所 3 高輝度光科学研究センター 4 名古屋大学)
	16:14	16:40		休憩・移動
	16:40	16:45		閉会挨拶

ポスター発表、関連行事 大会第3日 (7月8日 (日))

開始	終了	ポスター	企業セミナー	機器展示
9:30	9:48			(順不同) 富士シリシア化学株式会社 エクスロン・インターナショナル株式会社
9:48	10:06			富士フィルム株式会社 有限会社原製作所 株式会社パレオ・ラボ オリンパス株式会社
10:06	10:24			
10:24	10:30			
10:30	11:30			
11:30	13:00		企業セミナー (1時間)	
13:00	14:00	ポスター解説		
14:00	14:18			
14:18	14:36			
14:36	14:54			
14:54	15:12			
15:12	15:20	ポスター撤去		
15:20	15:38			機器展示撤収
15:38	15:56			
15:56	16:14			
16:14	16:32			
16:32	16:40			
16:40	16:45			

ポスター発表（大会第2日・第3日）

ポスター会場[N101・202・301・302]

頁	発表題目	発表者（○講演者）
年代測定	P-1	中国天水、麦積山石窟壁画片の高精度炭素年代測定 ○末森 薫 ^{1,2} 岳 永強 ³ 大森 貴之 ⁴ 尾崎 大貴 ⁴ 米田 穰 ⁴ (1 関西大学 2 国立民族学博物館 3 麦積山石窟芸術研究所 4 東京大学総合研究博物館)
	P-2	プラント・オパール表面に残留する微細繊維による年代測定法の開発（Ⅰ） ○中村 俊夫 ¹ 宇田津 徹朗 ² 田崎 博之 ³ (1 名古屋大学 2 宮崎大学 3 愛媛大学)
	P-3	近世日本産樹木年輪の短年輪炭素 14 年代測定 ○坂本 稔 ¹ 中尾 七重 ² 箱崎 真隆 ³ 門叶 冬樹 ² (1 国立歴史民俗博物館/総合研究大学院大学 2 山形大学 3 国立歴史民俗博物館)
	P-4	北海道伊達市有珠地区の近世アイヌ文化期遺跡から出土した煙管の年代学的検討 ○永谷 幸人 ¹ 伊藤 茂 ² 山形 秀樹 ² 小林 克也 ² 中村 賢太郎 ² 青野 友哉 ³ (1 北海道教育庁 2 株式会社パレオ・ラボ 3 伊達市噴火湾文化研究所)
	P-5	エジプト考古繊維遺物の年代測定 ○横山 操 ¹ 坂本 稔 ² (1 京都大学 2 国立歴史民俗博物館)
古環境	P-6	形態・DNA 分析からみた出土イネの歴史的遷移 ○上條 信彦 ¹ 田中 克典 ¹ 小泉 翔太 ² (1 弘前大学 2 京都大学)
	P-7	プラント・オパール形状を利用した野生イネの分化と変遷に関する基礎的研究 ○宇田津 徹朗 ¹ 右田 晋太郎 ¹ 石川 隆二 ² 一谷 勝之 ³ (1 宮崎大学 2 弘前大学 3 鹿児島大学)
	P-8	GIS を用いた微細地形面分析との連携による水田遺構探査の試行 ○宇田津 徹朗 ¹ 田崎 博之 ² 渡部 展也 ³ 金原 正明 ⁴ 劉 斌 ⁵ 王 寧遠 ⁵ 鄭 雲飛 ⁵ (1 宮崎大学 2 愛媛大学 3 中部大学 4 奈良教育大学 5 浙江省文物考古研究所)
	P-9	弥生時代の大規模集落、太田・黒田遺跡が展開した和歌山平野中央部の成りたち ○趙 哲済 ¹ 菊井 佳弥 ² 大木 要 ³ 辻 康男 ⁴ 藤敷 勝則 ² (1 大阪文化財研究所 2 公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団 3 和歌山市役所 4 株式会社パレオ・ラボ)
	P-10	古代の竪穴住居跡から探る遺跡形成過程 ○松本 建速 ¹ 市川 慎太郎 ² (1 東海大学 2 福岡大学)
	P-11	青森県古小川原湾沿岸における縄文時代の古環境と動物資源利用 ○植月 学 ¹ (1 弘前大学)
	P-12	小氷期と巨大噴火・津波がアイヌ民族に与えた影響Ⅱ ○添田 雄二 ¹ 杉山 真二 ² 中村 賢太郎 ³ 宮地 鼓 ⁴ 渡邊 剛 ⁵ 甲能 直樹 ⁶ 青野 友哉 ⁷ (1 北海道博物館 2 株式会社古環境研究センター 3 株式会社パレオ・ラボ 4 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構 5 北海道大学大学院理学研究院 6 国立科学博物館 7 伊達市噴火湾文化研究所)
	P-13	特別天然記念物秋吉台におけるドリーネ堆積物中の植物珪酸体化石群と炭化物の年代 ○江口 誠一 ¹ 渡邊 稜也 ¹ 藏本 隆博 ² (1 日本大学 2 秋吉台科学博物館)
	P-14	炭化種実と土器圧痕からみた中屋敷遺跡における弥生時代前期の植物資源利用 ○佐々木 由香 ¹ 桑島 晴香 ² 小泉 玲子 ² (1 明治大学黒耀石研究センター 2 昭和女子大学)
	P-15	マイクロフォーカス型 X 線 CT 撮影を用いた不攪乱土壌資料の観察 ○塚本 敏夫 ¹ 佐藤 亜聖 ¹ 坂本 俊 ¹ 國下 多美樹 ² 中塚 良 ³ (1 公益財団法人元興寺文化財研究所 2 龍谷大学 3 公益財団法人向日市埋蔵文化財センター)
	P-16	上町台地とその周辺低地における弥生時代から古代の古景観変遷動態モデル ○松田 順一郎 ¹ 辻本 裕也 ² 趙 哲済 ³ (1 史跡鴻池新田会所管理事務所 2 株式会社 古生態研究所 3 大阪文化財研究所)
	P-17	土器残存有機物による日本列島のフーズケイブ復元の試み ○宮田 佳樹 ¹ 宮内 信雄 ² 堀内 晶子 ³ 吉田 邦夫 ² (1 金沢大学 先端科学・イノベーション推進機構 2 東京大学総合研究博物館 3 国際基督教大学)
	材質・技法	P-18
P-19		3D プリンターで作成したマスクを用いた遺物の蛍光 X 線分析 ○小林 淳哉 ¹ 中村 和之 ¹ 山田 誠 ¹ 山谷 文人 ² (1 函館工業高等専門学校 2 利尻富士町教育委員会)
P-20		ボンベイ遺跡「アポロの家」における壁画の保存状況調査 ○前川 佳文 ¹ ポッティチェッリ ギイド ² カスタルディ モニカ マルテッリ ³ フランチェスキニ ステファニア ⁴ (1 東京文化財研究所 2 フィレンツェ国立修復研究所 3 スオル・オルソラ・ベニカーザ大学 4 保存修復 S.F)

P-21	京都市等持院修理工事における樹種および年代測定 ○田鶴 寿弥子 ¹ 杉山 淳司 ¹ (1 京都大学)
P-22	唐招提寺春日赤童子立像の彩色調査とテストピース法を用いた色料推定 ○荻山 琴美 ¹ 金原 正明 ¹ 大山 明彦 ¹ 石田 太一 ² (1 奈良教育大学 2 唐招提寺)
P-23	陶磁器の上絵層における有機物分析の試み—飛行時間型二次イオン質量分析および赤外放射光分析による焼成に伴う膠およびふり成分の変化に関する検討— ○樋口 智寛 ¹ 水本 和美 ² 新免 歳靖 ³ 高橋 佳久 ⁴ 伊藤 鈴音 ⁴ 二宮 修治 ³ (1 東京都立産業技術研究センター 2 東京藝術大学 3 東京学芸大学 4 東京学芸大学大学院)
P-24	国宝信貴山縁起絵巻の彩色材料調査 ○早川 泰弘 ¹ 城野 誠治 ¹ (1 東京文化財研究所)
P-25	現代技法で製作されたミャンマー漆器の材料調査 ○倉島 玲央 ¹ 山府木 碧 ¹ 早川 典子 ¹ (1 東京文化財研究所)
P-26	火山地帯から産出した赤土素材のベンガラについて ○志賀 智史 ¹ (1 九州国立博物館)
P-27	東洋文庫モリソンコレクションの最初期「東方見聞録」ヨーロッパ各国語刊本の印刷と紙 ○江南 和幸 ¹ 徐 小潔 ² 橋 伸子 ² 岡田 至弘 ¹ (1 龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター 2 東洋文庫)
P-28	中国新石器時代の木材加工にみる刃こぼれの痕跡—浙江省田螺山遺跡出土材の検討から— ○村上 由美子 ¹ 浦 蓉子 ² 西原 和代 ³ 山下 優介 ⁴ 川崎 雄一郎 ⁵ 鶴来 航介 ³ 中村 慎一 ⁶ (1 京都大学総合博物館 2 奈良文化財研究所 3 京都大学大学院文学研究科 4 東京大学大学院人文社会系研究科 5 京都府立大学大学院文学研究科 6 金沢大学人間社会学域人文学類)
P-29	石造菩薩頭部彩色の自然科学的調査 ○高嶋 美穂 ¹ 谷口 陽子 ² 中川原 育子 ³ 熊澤 雄基 ⁴ 多賀 祐喜 ⁵ 服部 俊治 ^{4,5} (1 国立西洋美術館 2 筑波大学 3 名古屋大学 4 (一財) 日本皮革研究所 5 (株) ニッピ バイオマトリックス研究所)
P-30	14世紀モンゴル帝国フグノタラニン・ウグンヒード寺遺跡の顔料調査(I) ○柳 成焜 ¹ (1 奈良文化財研究所)
P-31	「失鉛法」の実験考古学的研究 ○丹羽 崇史 ¹ 三船 温尚 ² 長柄 毅一 ² (1 奈良文化財研究所 2 富山大学)
P-32	重要文化財泉穴師神社本殿の彩色調査 ○多田 牧央 ¹ 森 正和 ² (1 有限会社 川面美術研究所 2 龍谷大学)
P-33	中世イングランドにおける銀貨の組成について ○松園 菜穂 ¹ 比佐 陽一郎 ¹ 鶴島 博和 ² (1 福岡市埋蔵文化財センター 2 熊本大学教育学部)
P-34	清水寺の剥落顔料の顔料分析 ○森 正和 ¹ 多田 牧央 ² 荒木 かおり ² 小川 圭二 ¹ (1 龍谷大学 2 有限会社 川面美術研究所)
P-35	繊維遺物鑑別のための基礎研究—国産植物繊維のクリスタル(シュウ酸カルシウム結晶)の比較— ○伊藤 美香 ¹ 小原 奈津子 ¹ (1 昭和女子大学)
P-36	東奈良1号銅鐸鑄型をモデルとした石製鑄型の鑄造実験 ○清水 邦彦 ¹ (1 茨木市立文化財資料館)
P-37	エリ穴遺跡から出土した耳飾に用いられた赤色顔料の科学分析 ○佐々木 美保 ¹ 本多 貴之 ² 阿部 芳郎 ³ 百瀬 長秀 ⁴ (1 明治大学大学院理工学研究科 2 明治大学理工学部 3 明治大学文学部 4 松本市教育委員会文化財課)
P-38	前2千年紀における古代エジプトおよびメソポタミアの銅赤ガラス製法の比較 ○阿部 善也 ¹ 日高 遥香 ¹ 中井 泉 ¹ 四角 隆二 ² 菊川 匡 ³ (1 東京理科大学・理学 2 岡山市立オリエント美術館 3 古代エジプト美術館)
P-39	弥生時代青銅器鑄造技術の一事例 —和歌山県田辺市後口谷銅鐸にみる鑄掛け— ○北井 利幸 ¹ 水野 敏典 ² 奥山 誠義 ² 柳田 明進 ³ 中川 貴 ⁴ 勝川 若奈 ¹ (1 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 2 奈良県立橿原考古学研究所 3 奈良文化財研究所 4 田辺市教育委員会)
P-40	船原古墳遺物埋納坑出土馬具の科学的調査 - 金銅装鳳凰文心葉形杏葉・金銅装忍冬唐草文鏡板付轡の材質と技法 - ○小林 啓 ¹ 加藤 和歳 ¹ 岩橋 由季 ² 甲斐 孝司 ² 輪田 慧 ³ (1 九州歴史資料館 2 古賀市教育委員会 3 合同会社 2bit)
P-41	国宝「初音の調度」耳盥・輪台・渡金箱・旅眉作箱のX線CTによる構造・技法調査 ○木川 りか ¹ 川畑 憲子 ¹ 吉川 美穂 ² 田中 麻美 ¹ 大橋 有佳 ¹ 志賀 智史 ¹ 大西 智洋 ³ 赤田 昌倫 ⁴ 秋山 純子 ¹ (1 九州国立博物館 2 徳川美術館 3 大西漆芸修復スタジオ 4 国立アイヌ民族博物館設立準備室)

材質・技法	P-42	北部九州地域から出土した盛矢具の材質・技法に係る科学的調査 - 古墳時代後期の靱を対象として - ○小林 啓 ¹ 比佐 陽一郎 ² 片多 雅樹 ³ 稗田 優生 ⁴ (1 九州歴史資料館 2 福岡市埋蔵文化財センター 3 長崎県埋蔵文化財センター 4 大分県立歴史博物館)
	P-43	東アジアの伝統精錬・鍛接を適用した厨房用ナイフ製作および金属学的特性の比較 ○曹 聖模 ¹ 趙 南哲 ¹ (1 国立公州大学 文化財保存科学科 無機質文化財研究室)
	P-44	X線 CT スキャナによる奈良県五條猫塚古墳出土鉄地金銅製冑の構造調査 ○大江 克己 ¹ 鳥越 俊行 ² 吉澤 悟 ² 中川 あや ² (1 国立アイヌ民族博物館設立準備室 2 奈良国立博物館)
	P-45	韓国高城文岩里新石器時代土器の科学的な分析 ○金 秀京 ¹ 張 誠允 ¹ 韓 旼洙 ² (1 韓国国立文化財研究所 2 韓国傳統文化大学)
	P-46	地下式板石積石室墓の金属製品の調査 - 熊本県北園上野古墳群出土遺物の保存処理における知見 - ○須山 貴史 ¹ 池田 朋生 ² (1 株式会社イビソク 2 熊本県教育庁文化課)
	P-47	パチカン図書館所蔵メダルの金属組成 ○稗田 優生 ¹ 後藤 晃一 ¹ 浅野 ひとみ ² (1 大分県立歴史博物館 2 長崎純心大学)
	P-48	マイクロフォーカス型 X線 CT 撮影を用いた保存処理済み木製遺物の観察 ○山田 哲也 ¹ 大國 万希子 ¹ 木澤 直子 ¹ 山口 繁生 ¹ 塚本 敏夫 ¹ (1 公益財団法人 元興寺文化財研究所)
	P-49	南蛮文化館所蔵南蛮漆器の X線 CT 調査 ○鳥越 俊行 ¹ 小林 公治 ² 能城 修一 ³ 北村 繁 ⁴ 清水 建 ¹ 田澤 梓 ¹ 安藤 真理子 ⁵ 矢野 孝子 ⁶ (1 奈良国立博物館 2 東京文化財研究所 3 明治大学 4 漆芸家 5 奈良大学 6 南蛮文化館)
	P-50	川口市戸塚山遺跡発掘の鉄鍋の分析 ○田口 智子 ¹ 水本 和美 ¹ 小林 克 ² 黒濟 和彦 ³ 桐野 文良 ¹ (1 東京藝術大学 2 日本大学 3 川口市役所)
産地	P-51	Sr 同位体比と科学的手法による百按司墓内の木棺に使用された材料とその産地の推定 ○中川 理夢 ¹ 玉城 靖 ² 宮里 正子 ³ 仲宗根 久里子 ³ 中井 俊一 ⁴ 本多 貴之 ⁵ (1 明治大学大学院理工学研究科 2 今帰仁村教育委員会 3 浦添市美術館 4 東京大学地震研究所 5 明治大学理工学部)
	P-52	九州における古墳時代の遺跡出土琥珀の産地推定 ○植田 直見 ¹ 渡邊 緩子 ² (1 公益財団法人元興寺文化財研究所 2 日鉄冶金テクノロジー株式会社)
	P-53	北アイルランド海岸から引き上げられたスペインの難破船「ジローナ」号のキリスト教メダルの鉛同位体比測定 ○渡邊 緩子 ¹ 隅 英彦 ¹ 後藤 晃一 ² 稗田 優生 ² 浅野 ひとみ ³ 平尾 良光 ⁴ (1 鉄冶金テクノロジー株式会社 2 大分県歴史博物館 3 長崎純心大学 4 帝京大学)
	P-54	トルコ・ビュクリュカレ遺跡出土プラスターの産地推定 ○岩本 翔汰 ¹ 阿部 善也 ¹ 中井 泉 ¹ 松村 公仁 ² (1 東京理科大学理学部 2 アナトリア考古学研究所)
	P-55	栃木県堀込遺跡出土縄文早期土器の岩石鉱物組成からみた原料産地 ○河西 学 ¹ 小林 謙一 ² 中村 信博 ³ (1 帝京大学 2 中央大学 3 茂木町教育委員会)
	P-56	北部九州地域における窯跡出土須恵器の胎土分析 ○足立 達朗 ¹ 田尻 義一 ¹ 甲斐 孝司 ² 岩橋 由季 ² 森下 靖士 ² (1 九州大学アジア埋蔵文化財研究センター 2 古賀市教育委員会)
	P-57	奈良県内遺跡出土三彩瓦の胎土分析 ○小倉 頌子 ¹ 岡田 雅彦 ¹ (1 奈良県立橿原考古学研究所)
	P-58	長崎県寺島で採取された黒曜岩とその化学組成 ○上峯 篤史 ¹ 朝井 琢也 ² (1 京都大学 2 同志社大学大学院)
	P-59	三次元計測による土器製作の詳細記録—民族考古学的コンテキストにおける三次元計測と検討— ○太郎良 真妃 ¹ 平川 ひろみ ^{2,3} 中園 聡 ³ 楊 帆 ¹ 若松 花帆 ¹ 石原 茉奈 ³ (1 鹿児島国際大学大学院 2 同志社大学文化遺産情報科学調査研究センター 3 鹿児島国際大学)
	P-60	古代土器(縄文、弥生、土師器、埴輪)の産地問題に関する基礎研究 ○三辻 利一 ¹ 犬木 努 ¹ 中園 聡 ² (1 大阪大谷大学 2 鹿児島国際大学)
	P-61	地域差の原因は何か? (花崗岩類の分析化学的研究) ○三辻 利一 ¹ 中園 聡 ¹ (1 鹿児島国際大学)
	P-62	土器における個人様式—その考古学的解釈をめぐる再検討— ○平川 ひろみ ^{1,2} 太郎良 真妃 ³ 中園 聡 ² (1 同志社大学文化遺産情報科学調査研究センター 2 鹿児島国際大学 3 鹿児島国際大学大学院)

産地	P-63	弥生時代における金山産サヌカイトの獲得場所 ○朝井 卓也 ¹ (1 同志社大学大学院)
	P-64	覆屋の藻類繁茂軽減効果に関する研究 ○朽津 信明 ¹ 森井 順之 ¹ 犬塚 将英 ¹ (1 東京文化財研究所)
保存科学	P-65	猿島砲台跡における明治期の煉瓦造弾薬庫内の劣化と環境の研究 ○深見 利佐子 ¹ 松井 敏也 ¹ 川本 真由美 ² (1 筑波大学 2 横須賀市)
	P-66	塩化物イオンによる岩石表面の凹凸の形成 ○星野 玲子 ¹ (1 鶴見大学)
	P-67	ハンドヘルド型蛍光 X 線分析装置を用いたこけら葺屋根の銅元素の現場測定 ○中野 ひとみ ¹ 駒谷 慎太郎 ¹ 藤原 裕子 ² 藤井 義久 ² (1 株式会社 堀場テクノサービス 2 京都大学)
	P-68	出土木材のマイクロ波加熱凍結乾燥法による保存処理の研究 5 ○川本 耕三 ¹ 山田 哲也 ¹ 大國 万希子 ¹ 山口 繁生 ¹ (1 (公財) 元興寺文化財研究所)
	P-69	バーレーン王国、バルバル神殿遺跡の保存・活用を目的とした調査 ○末森 薫 ^{1,2} 吹田 浩 ¹ 西浦 忠輝 ¹ 伊藤 淳志 ¹ 鶴田 浩章 ¹ 安室 喜弘 ¹ 肥後 時尚 ¹ アデル アカリッシュ ³ アフマド シュエイブ ⁴ マイサ マンスール ⁴ サルマン アルマハリ ⁵ (1 関西大学 2 国立民族学博物館 3 エジプト国立研究センター 4 カイロ大学 5 バーレーン王国文化・文化財局)
	P-70	テラヘルツイメージングによる高松塚古墳壁画のしっくい状態の調査 ○犬塚 将英 ¹ 高妻 洋成 ² 杉岡 奈穂子 ² 福永 香 ³ 建石 徹 ⁴ 小笠原 具子 ⁵ 早川 典子 ¹ (1 東京文化財研究所 2 奈良文化財研究所 3 情報通信研究機構 4 文化庁 5 (株) 岡墨光堂)
	P-71	名越切通におけるやぐらの天井部復元補強 ○小林 恵 ¹ 橋本 直樹 ² 高松 誠 ³ 海老澤 孝雄 ⁴ 倉橋 和也 ⁵ (1 応用地質株式会社 2 返子市 3 株式会社鴻池組 4 株式会社ざエトス 5 有限会社新成田総合社)
	P-72	木質文化財における銅製および銅-亜鉛合金製金具周辺の木部白色化現象に対するメカニズム研究：銅/亜鉛溶液で含浸された木粉の劣化促進試験 ○周 怡杉 ¹ 松井 敏也 ² (1 筑波大学博士後期課程世界文化遺産学専攻 2 筑波大学芸術系)
	P-73	人工劣化による擬似出土木材の調製 (3) ○山口 繁生 ¹ (1 公益財団法人 元興寺文化財研究所)
	P-74	鉄筋コンクリート造歴史的建造物の電気防食法に用いられるアンモニウムカチオンシリコンの防錆効果に関する検討 ○沈 靈 ¹ 張 暉 ¹ (1 浙江大学)
	P-75	硫化鉄を含む鉄製遺物の劣化に及ぼす湿度の影響 ○柳田 明進 ¹ 脇谷 草一郎 ¹ 高妻 洋成 ¹ (1 奈良文化財研究所)
	P-76	七本官軍墓地に用いられた下浦砂岩の劣化メカニズムに関する検討 ○杜 之岩 ¹ 脇谷 草一郎 ² 高妻 洋成 ² (1 京都大学大学院人間・環境学研究所 2 奈良文化財研究所)
	P-77	野外に露出されたストロマトライト (stromatolite) の損傷度評価および保存方法の研究 ○李 圭憲 ¹ 朴 竣亨 ¹ 李 讚熙 ¹ (1 国立公州大学校文化財保存科学科)
	P-78	氷点下における乾燥剤とともに密閉した出土木材の変化 (3) -乾燥条件による形状変化- ○奥山 誠義 ¹ 中尾 真梨子 ² (1 奈良県立橿原考古学研究所 2 (公財) 福島県文化振興財団)
	P-79	考古学調査からみた遺跡出土有機質遺物の保存処理方法の選択性について ~ 土壌ごと保存処理された縄文時代の漆器の X 線 CT 観察を通して ~ ○片岡 太郎 ¹ 上條 信彦 ¹ 鹿納 晴尚 ² 佐々木 理 ² (1 弘前大学 2 東北大学総合学術博物館)
	P-80	水浸出土木材保存処理における含浸時間の短縮化 ○立石 翔大 ¹ 今津 節生 ¹ (1 奈良大学)
	P-81	出土青銅製文化財の保存処理に使用されたアクリル樹脂の劣化について (4) ○山田 卓司 ¹ 山口 繁生 ¹ 川本 耕三 ¹ 塚本 敏夫 ¹ 植田 直見 ¹ (1 公益財団法人 元興寺文化財研究所)
	P-82	キトラ古墳天井・星宿図の蛍光 X 線元素分析調査 ○降幡 順子 ¹ 辻本 与志 ² 金 長貞 ² 早川 泰弘 ³ 建石 徹 ⁴ 高妻 洋成 ² 宇田川 滋正 ⁴ (1 京都国立博物館 2 奈良文化財研究所 3 東京文化財研究所 4 文化庁)
P-83	タンニン酸を用いた出土鉄製品腐食生成物安定化のための基礎的研究 ○大谷 直矢 ¹ 服部 哲則 ² (1 東京学芸大学 大学院教育学研究科 2 東京学芸大学 文化財科学分野)	

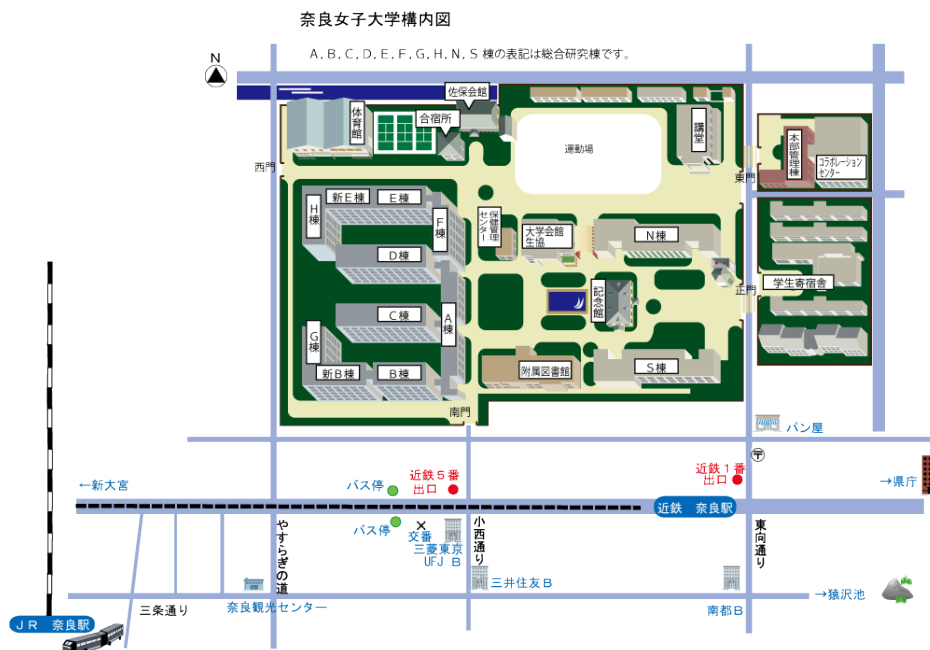
保存科学	P-84	出土木製品保存処理の省コスト・省エネルギー化に向けた研究 (その5) -太陽熱集熱含浸処理装置と含浸処理液再生装置の効果- ○伊藤 幸司 ¹ 藤田 浩明 ¹ 三宅 章子 ² 小林 啓 ³ (1 公益財団法人大阪市博物館協会 大阪文化財研究所 2 株式会社 林原 3 九州歴史資料館)
	P-85	モンゴルで出土する有機遺物の保存に向けた研究 (その1) -トレハロース含浸処理法適応のための試み ○伊藤 幸司 ¹ メンドバザル オユントルガ ² (1 公益財団法人大阪市博物館協会大阪文化財研究所 2 奈良大学)
	P-86	モンゴルで出土する有機遺物の保存に向けた研究 (その2) -出土直後の保全方法とトレハロース含浸処理法の実施- ○藤田 浩明 ¹ 伊藤 幸司 ¹ 片多 雅樹 ² 小林 啓 ³ 稗田 優生 ⁴ メンドバザル オユントルガ ⁵ 今津 節生 ⁵ (1 公益財団法人大阪市博物館協会大阪文化財研究所 2 長崎県埋蔵文化財センター2 3 九州歴史資料館 4 大分県立歴史博物館 5 奈良大学)
	P-87	有機質文化財の経年劣化状態の指標化に関する研究 2 ○佐々木 良子 ¹ 佐々木 健 ² (1 嵯峨美術大学 2 京都工芸繊維大学)
	P-88	タイ国 パノム・スリン沈没船出土遺物の保存 I -埋蔵環境と脱塩処理を中心に- ○今津 節生 ¹ ソピット パヤカーン ² サネ マハポール ² 伊藤 幸司 ³ (1 奈良大学 2 タイ国立博物館 3 大阪文化財研究所)
	P-89	X線 CT の特性に起因する画像への影響からみた構造技法解析のあり方に関する検討-福岡市元岡 G6 号墳出土庚寅銘大刀のX線 CT 調査を事例として- ○加藤 和歳 ¹ 小林 啓 ¹ 比佐 陽一郎 ² (1 九州歴史資料館 2 福岡市埋蔵文化財センター)
	P-90	元町石仏における塩類風化抑制に関する研究 -脱塩技術の定量的評価を目的とした材料内水分・塩移動モデルの比較- ○高取 伸光 ¹ 小椋 大輔 ¹ 脇谷 草一郎 ² 安福 勝 ³ 桐山 京子 ¹ 高妻 洋成 ² (1 京都大学 2 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 3 近畿大学)
	P-91	有機質遺物の再修理と3次元データを用いた安定台作製 -会津大塚山古墳出土土靱を事例として- ○塚本 敏夫 ¹ 山田 哲也 ¹ 岡田 一郎 ¹ 五十嵐 純 ² 高橋 満 ³ 横須賀 倫達 ⁴ (1 公益財団法人 元興寺文化財研究所 2 会津若松市教育委員会 3 福島県立博物館 4 文化庁)
	P-92	遺跡出土縄の保存処理 ○金原 裕美子 ¹ 田中 友貴恵 ¹ (1 一般社団法人文化財科学研究センター)
	P-93	模擬古墳から検討した埋蔵環境下における遺物保存に関する研究 (その5) 4年間の測定結果による石室内環境の把握と数値解析による石室内温湿度の再現 ○謝 華榮 ¹ 小椋 大輔 ¹ 高取 伸光 ¹ 鎌井 修一 ¹ 脇谷 草一郎 ² 柳田 明進 ² 高妻 洋成 ² (1 京都大学大学院 2 奈良文化財研究所)
P-94	歴史的煉瓦造建築物の塩類風化に関する研究 -室内環境調整がレンガの劣化に与える影響の検討- ○西村 奏香 ¹ 小椋 大輔 ¹ 水谷 悦子 ¹ (1 京都大学大学院)	
文化財科学一般	P-95	多層塗膜を対象とした紫外線劣化の深さ方向分析 ○五十嵐 佑磨 ¹ 本多 貴之 ² (1 明治大学大学院理工学研究科 2 明治大学理工学部)
	P-96	染料と顔料の組み合わせによる緑色漆の作製 ○増田 隆之介 ¹ 本多 貴之 ² 宮腰 哲雄 ³ (1 明治大学大学院理工学研究科 2 明治大学理工学部 3 明治大学)
	P-97	奈良絵本で用いられている辰砂と鉛丹の混合試料の色と電子状態の関係 ○藤原 学 ¹ 高橋 瑞紀 ¹ 村林 侑 ¹ (1 龍谷大学)
	P-98	津波被災した写真プリントの再生について ○武田 昭子 ¹ 赤沼 英男 ² 荒木 荒木臣紀 ³ 熊谷 賢 ⁴ 浅川 崇典 ⁴ (1 昭和女子大学光葉博物館 2 岩手県立博物館 3 東京国立博物館 4 陸前高田市立博物館)
	P-99	栽培作物の特定のための作物痕跡の検出と大根の放置実験による検証 ○青野 友哉 ¹ 渋谷 綾子 ² 添田 雄二 ³ (1 伊達市噴火湾文化研究所 2 国立歴史民俗博物館 3 北海道博物館)
	P-100	縄紋土器付着炭化物の同位体分析の検討-C4植物の調理痕跡を中心に- ○小林 謙一 ¹ (1 中央大学)
	P-101	3Dスキャナーを活用した津波碑の文字情報取得についての検証-高知県 地震津波碑の事例から- ○河村 友佳子 ¹ 日高 真吾 ² 園田 直子 ² 末森 薫 ³ 和高 智美 ⁴ 橋本 沙知 ⁵ 日尾 紀暁 ⁶ 余語 珠未 ⁶ 山本 彩乃 ⁶ (1 河村文化財保存・環境リサーチ 2 国立民族学博物館 3 関西大学国際文化財・文化研究センター 4 文化創造巧芸 5 橋本文化財企画 6 株式会社データ・デザイン)
P-102	イネプラント・オパール中に内在する遺伝情報抽出手法の実用化に向けた研究 (第3報) ○田中 克典 ¹ 宇田津 徹朗 ² (1 弘前大学 2 宮崎大学)	
P-103	数値制御切削加工による木製彫刻遺物の再現に関する基礎的研究 ○小川 圭二 ¹ 森 正和 ¹ (1 龍谷大学)	

P-104	三次元計測による「塔の森 十三重石塔」の調査 ○佐野 宏一郎 ¹ 金原 正明 ¹ (1 奈良教育大学)
P-105	糸は、なぜ右捻り(S字方向)なのか?—福井県一乗谷朝倉氏遺跡出土の紡織資料を事例として— ○東村 純子 ¹ 魚津 知克 ² 松本 泰典 ³ (1 福井大学 2 大手前大学 3 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館)
P-106	ミャンマー・バガン考古遺跡群における壁画の保存管理に関する調査 ○嶋原 由美 ¹ 前川 佳文 ¹ (1 東京文化財研究所)
P-107	地方行政における文化財保存について —地域文化財は護れるのか?— ○清水 梨代 ¹ 関根 俊一 ² 大河内 智之 ³ 奈良大学 文化財学科 ² (1 和歌山市 2 奈良大学 3 和歌山県立博物館)
P-108	奈良市内出土琥珀の劣化調査 ○安木 由美 ¹ (1 奈良大学大学院)
P-109	RTI と三次元計測を用いた文化財形状記録 ○岡本 篤志 ¹ (1 大手前大学史学研究所)
P-110	文化施設における文化財害虫防除を目的としたライトトラップの有効性について —ヒメカツオブシムシの光反応性から見て— ○木村 文香 ¹ 片岡 太郎 ¹ (1 弘前大学)
P-111	アケメネス朝ペルシアにおけるガラスの生産と流通に関する研究 ○吉田 健太郎 ¹ 阿部 善也 ¹ 四角 隆二 ² 菊川 匡 ³ 中井 泉 ¹ (1 東京理科大学理学部 2 岡山市立オリエント美術館 3 古代エジプト美術館)
P-112	土器付着物を用いた北海道における縄文時代以降の食性分析 ○國木田 大 ¹ 高瀬 克範 ² 熊木 俊朗 ¹ 松崎 浩之 ¹ (1 東京大学 2 北海道大学)
P-113	蛍光X線分析を用いた中近世極東ロシアにおける遺跡出土ガラスビーズの考古化学的研究 ○新井 沙季 ¹ 中村 和之 ² 今井 藍子 ¹ 村串 まどか ¹ 中井 泉 ¹ ラブチェフ セルゲイ ³ 小嶋 芳孝 ⁴ 越田 賢一郎 ⁵ 高橋 美鈴 ⁶ 田村 朋美 ⁷ ゴルシコフ マキシム ⁸ ニキーチン ユーリ ⁹ ヴァシレフスキー アレキサンダー ¹⁰ シュービナ オルガ ¹¹ 小口 雅史 ¹² (1 東京理科大学理学部 2 函館工業高等専門学校 3 MIHO MUSEUM 4 金沢学院大学 5 札幌国際大学 6 様似町教育委員会 7 奈良文化財研究所 8 ハバロフスク地方博物館 9 ロシア科学アカデミー 10 サハリン国立大学 11 サハリン郷土誌博物館 12 法政大学)
P-114	赤外線画像と彩色材料の成分との比較について ○秋山 純子 ¹ 上野 進 ² 鹿間 里奈 ² 高木 敬子 ² (1 九州国立博物館 2 香川県立ミュージアム)
P-115	平城京出土木製人形の同一材検討 ○浦 蓉子 ¹ 星野 安治 ¹ (1 奈良文化財研究所)
P-116	埋蔵文化財修復の一事例 —福岡市元岡・桑原 42 次調査出土木製容器の欠損補填を中心として— ○比佐 陽一郎 ¹ 松園 菜穂 ¹ (1 福岡市埋蔵文化財センター)
P-117	庚寅銘大刀の保存処理—福岡市元岡 G-6 号墳出土金象嵌大刀のその後— ○比佐 陽一郎 ¹ 松園 菜穂 ¹ 上角 智希 ² (1 福岡市埋蔵文化財センター 2 福岡市埋蔵文化財課)
P-118	奈良女子大学所蔵正倉院模造宝物黄金瑠璃鍔背十二稜鏡の材料とその製作背景 ○六車 美保 ¹ 武藤 夕佳里 ² 新免 歳靖 ³ 山田 卓司 ⁴ 二宮 修治 ³ 宮路 淳子 ⁵ (1 京都大学 2 京都造形芸術大学 3 東京学芸大学 4 元興寺文化財研究所 5 奈良女子大学)
P-119	朝鮮時代石灰モルタルの材料特性分析 ○金 恩經 ¹ 安 仙娥 ¹ 姜 素英 ¹ (1 國立文化財研究所)
P-120	須恵器窯床断面の岩石磁気学的研究 ○畠山 唯達 ¹ (1 岡山理科大学)
P-121	三次元計測データを用いた東大寺式軒瓦の分析 ○中村 亜希子 ¹ 林 正憲 ¹ (1 奈良文化財研究所)
P-122	稲作文化定着時期の食生活を八日市地方遺跡出土調理用土器の残留有機物分析から検討する ○堀内 晶子 ¹ 宮内 信雄 ² 吉田 邦夫 ² 下濱 貢子 ³ 宮田 佳樹 ⁴ (1 国際基督教大学 2 東京大学 3 小松市 4 金沢大学)
P-123	装飾古墳の石室環境と公開時期についてⅢ ○坂口 圭太郎 ¹ 菊川 知美 ¹ (1 熊本県立装飾古墳館)
P-124	マイクロフォーカスX線CTシステムの導入と今後の展開について ○尾崎 誠 ¹ 初村 武寛 ¹ (1 公益財団法人元興寺文化財研究所)

文化財科学一般	P-125	微細痕跡の資料化：SfM-MVSと深度合成を用いた可視化 ○山口 欧志 ¹ (1 奈良文化財研究所)
	P-126	群馬県渋川市金井東裏遺跡出土甲冑類の保存処理と安定台製作 ○初村 武寛 ¹ 尾崎 誠 ¹ 尼子 奈美枝 ¹ 岡田 一郎 ¹ 松井 義昭 ¹ (1 公益財団法人元興寺文化財研究所)
	P-127	SLAM技術を用いた森林内遺構の迅速な計測 ○金田 明大 ¹ (1 奈良文化財研究所)
	P-128	本州から出土した縄文時代人骨の安定同位体分析による食性解析 ○日下 宗一郎 ¹ (1 ふじのくに地球環境史ミュージアム)
	P-129	天野山金剛寺木製小五輪塔のX線CT調査 ○初村 武寛 ¹ 狭川 真一 ¹ 川本 耕三 ¹ (1 公益財団法人元興寺文化財研究所)
	P-130	大木戸遺跡から出土した繊維製品の科学分析 ○原 由宇稀 ¹ 阿部 芳郎 ² 本多 貴之 ³ (1 明治大学大学院理工学研究科 2 明治大学文学部 3 明治大学理工学部)
	P-131	X線CTスキャナを用いた刻字の調査と解析 ○赤田 昌倫 ¹ (1 国立アイヌ民族博物館設立準備室)
	P-132	群馬県金井東裏遺跡出土人骨安定台製作事例報告—3D計測技術の応用— ○石原 道知 ¹ 田子 寿文 ² 芝原 暁彦 ³ 大道寺 覚 ⁴ 関 邦一 ⁵ 板垣 泰之 ⁵ 舟橋 京子 ⁶ 米元 史織 ⁷ (1 武蔵野文化財修復研究所 2 株式会社アイテック [3D Net work Japan] 3 地球科学可視化技術研究所 4 株式会社ニシムラ精密地形模型 5 群馬県埋蔵文化財調査事業団 6 九州大学 7 九州大学総合研究博物館)
	P-133	ソウル、奉恩寺の木造釈迦如来三仏坐像 科学的調査・分析 ○朴 廷蕙 ¹ 李 義天 ¹ 徐 延周 ¹ 吳 定恩 ¹ 金 洙喆 ¹ (1 韓国伝統文化大学)
	P-134	漆器文化財を保存するための塗料分析研究 ○金 洙喆 ¹ 崔 在完 ¹ (1 韓国伝統文化大学 木製文化財研究所)
	P-135	青銅遺物の表面で観察される腐食の特性研究 ○バク スギョン ¹ 趙 南哲 ¹ (1 国立公州大学)
	P-136	中国北部における現代人的行動の出現 ○上峯 篤史 ¹ 渡邊 貴亮 ² 朝井 琢也 ³ 高木 康裕 ^{4,5} (1 京都大学 2 関西大学博物館 3 同志社大学大学院 4 京都大学大学院 5 日本学術振興会)
	P-137	近世大坂城・城下町より出土したメロン種子のサイズおよび果実材質関連遺伝子の分析 ○田中 克典 ¹ 大庭 重信 ² 加藤 鎌司 ³ (1 弘前大農生 2 大阪文化財研 3 岡山大学院環境生命)
	P-138	多色摺り板木における形状計測の試み ○安藤 真理子 ¹ 今津 節生 ² (1 同志社大学文化遺産情報科学研究センター 2 奈良大学)
	P-139	SfMによる石室測定の精度と実用性 ○朝井 琢也 ¹ 繰納 民之 ² 菊地 望 ² 井村 舜也 ² (1 同志社大学大学院 2 同志社大学)
	P-140	古墳出現期遺跡の文化財科学的研究 - 京都盆地平安京七条大宮・城陽市地下水主遺跡の地形形成過程と人間活動 - ○中塚 良 ^{1,3} 國下 多美樹 ² 高野 陽子 ³ (1 向日市埋蔵文化財センター 2 龍谷大学 3 京都府埋蔵文化財調査研究センター)
	P-141	香川県本山寺五重塔の用材調査 3 ○横山 操 ¹ 伊東 孝夫 ^{2,6} Luo Bei ² 長田 実生 ³ 長田 実健 ³ 多田 義昭 ⁴ 大西 友加里 ⁴ 田島 徹也 ⁵ 平 良次 ⁵ (1 京都大学 2 西南林業大学 3 本山寺 4 本山寺五重塔整備委員会 5 伸和建設 6 奈良文化財研究所)
	P-142	モンゴル国ハルゲント村出土馬鞍(13-14世紀)の研究 ○河原 一樹 ¹ アルプタン ダゴラ ² 中沢 隆 ³ 宮路 淳子 ³ (1 大阪大学 2 内蒙古集寧師範大学 3 奈良女子大学)
	探査	P-143
P-144		江戸時代 富士山宝永噴火埋没の遺構の地中レーダー探査 ○杉山 浩平 ^{1,2} 吉村 藤子 ² 亀井 宏行 ² 沖原 高志 ² 小林 雅明 ² 宮前 知佐子 ² (1 東京大学 2 東京工業大学)
P-145		古墳築造解明の一方法としての非破壊レーダー探査 ○坂口 圭太 ¹ 青池 邦夫 ¹ 木崎 康弘 ² 田北 廣 ³ 井形 秀一 ³ 松山 健 ³ (1 熊本県立装飾古墳館 2 応用地質株式会社 3 八洲開発株式会社)

探査	P-146	特別名勝一乗谷朝倉氏庭園における地中レーダ探査 ○高瀬 尚人 ¹ 藤田 若菜 ¹ (1 応用地質株式会社)
	P-147	葛籠尾崎湖底遺跡調査の概要 ○矢野 健一 ¹ 近藤 芽衣 ¹ 川村 貞夫 ¹ 島田 伸敬 ¹ 坂上 憲光 ² (1 立命館大学 2 東海大学)

日本文化財科学会第 35 回大会会場（奈良女子大学）のご案内



- ・ 入場・登録受付（記念館）
- ・ 口頭発表 A 会場（記念館）・B 会場（S 棟 S235 教室）・C 会場（S 棟 S128 教室）
- ・ ワーキンググループ会場（S 棟 1 階教室）
- ・ 企業セミナー会場（S 棟 1・2 階教室）
- ・ ポスター発表会場（N 階 1・2・3 階教室）
- ・ 機器展示会場（N 階 1・2・3 階教室）
- ・ 特別セッション・総会会場（講堂）

日本文化財科学会第 35 回大会実行委員会

委員長：宮路淳子（奈良女子大学）

委員：青木智史（天理参考館）・今津節生（奈良大学）・河原一樹（大阪大学）・川本耕三（元興寺文化財研究所）・鶴真美（宮内庁正倉院事務所）・中沢隆（奈良女子大学）・的場美帆（奈良女子大学）・六車美保（京都大学）・脇谷草一郎（奈良文化財研究所）

大会実行委員一同、皆様のご来場をお待ちしています。